



のびっ子

令和3年 1月26日 発行 文責 内藤 好文

学校教育目標

- 人間性豊かで主体性に富んだ児童の育成
- (1)よく考え、進んで学ぶ子ども
 - (2)きまりを守り、思いやりのある、心豊かな子ども
 - (3)じょうぶでたくましく、最後までやりぬく子ども

三学期のスタートです！

子ども達の笑顔いっぱいの中で令和3年のスタートをきることができました。新型コロナウイルス感染症対策で、放送での始業式となりました。

3学期は、1年の締めくくりの学期でもあり、次年度へ向けての準備の期間でもあります。「お世話になっている周りの方々に感謝しながら、自分の目標に向かって一步一步前進しましょう。」と全校児童に呼びかけました。

さて、今年は「丑年」です。牛は昔から食料としてだけではなく農作業や物を運ぶときの労働力として、人間の生活に欠かせない動物だったようです。勤勉によく働く姿が「誠実さ」を象徴し、身近にいる縁起の良い動物として十二支に加えられたようです。また、「紐」という時に「丑」の字が使われていて、「結ぶ」や「つかむ」などの意味を込めたとも考えられているようです。

十二支の動物の中でも最も動きが緩慢で歩みの遅い「丑」の年は、先を急がず一步一步着実に物事を進めることが大切な年とも言われています。十二支の2番目の干支であることから、子年にまいた種が芽を出して成長する時期ともされているようです。

子ども達が、丑のごとくしっかりと大地に足をつけ、一步一步ゆっくりでも着実に前進できるように、学校・家庭・地域が一丸となって、取り組んでいきたいと思えます。皆様の、更なるご支援・ご協力をお願いいたします。



竜王中学校との連携！

小中学校が互いに情報交換や交流を行うことを通じて、小学校から中学校への円滑な接続を目指すために小中連携教育の推進が図られています。

本校は、竜王中学校との連携活動を行っています。

昨年12月には、本校を卒業した竜王中学校生が、児童玄関前に集まってくれました。制服姿の先輩と本校児童会役員が一緒になり、小中連携あいさつ運動が行われました。中学生の挨拶に少し戸惑っていた児童もいましたが、お互いさわやかなあいさつが交わされていました。

先日は、竜王中学校の「数学」と「英語」の先生が、6年生のために授業



を行ってくれました。中学校で学ぶ内容を6年生にもわかりやすく、楽しく授業を進めていただきました。「教頭先生」も6年生の質問に丁寧に答えてくださいました。中学校進学に向け、心配なことや不安もあるかと思いますが、このような連携を通じて、安心して中学校へ進学できるよう、学校でも取り組んでいきます。不明な点がありましたら、遠慮なく声を掛けていただきたいと思います。



お願い！

新型コロナウイルスの猛威は、なかなか収まりません。県内の感染者も連日報告されています。全国的に見ますと、学校での感染や家庭内での感染も増えてきているように感じます。マスクの正しい着用、石けん手洗い、手指消毒、換気など、基本的な対策を学校・家庭で徹底して行うことにより、児童の大切な命を守っていききたいと思います。

体調不良の場合は、受診をお願いいたしますとともに、児童本人やご家族の方がPCR検査を受けることになった場合には、必ず学校へ連絡をお願いします。